

# ひょうごんテック

## 2007 年度 通常総会報告書

### - 目次 -

ごあいさつ.....	1
2006 年度事業報告 .....	2
2006 年度決算 .....	5
会計監査報告書.....	8
2007 年度事業計画 .....	9
2007 年度予算 .....	10
2007 年度総会議事録 .....	11
事務局ひとこと.....	13

### ひょうごんテック

〒653-0052 神戸市長田区海運町 3-3-8 たかとりコミュニティセンター内

電話:078-739-7110 FAX:078-739-7120

E-mail:tech@tcc117.org URL: <http://hyogontech.net/>

ひょうごんテック会員みなさま

平素はひょうごんテックへご支援いただき、誠にありがとうございます。

5月27日にたかとりコミュニティセンターにおいて2007年度通常総会を開催し、無事終了いたしました。本冊子掲載の昨年度の活動報告、今年度の事業計画をお読みいただき、ひょうごんテックへのご意見などお聞かせいただければ幸いです。

2007年度に入って早々、5月に事務所を引っ越しました。2年間お世話になった新長田のアスタくにづかから、団体設立当時に事務所を開設したカトリックたかとり教会内にもどってまいりました。新事務所で心機一転です。

4年目に入り、ひょうごんテックの活動内容も変化しています。設立当初は、中古パソコンの配布やパソコン修理に近いメンテナンスなどが重要でした。安定したパソコンが普及するとともに、本年度はNPOに役立つIT活用のソリューションを多くの団体に向けて発信していきます。またオープンソース・ソフトウェアなどの活用実証実験を実施します。

手はじめに、昨年度から継続している「NPOのパソコン・インターネット活用状況調査」の報告を兼ねた、NPOの情報発信についてのミニシンポジウムを6月16日に開催します。

昨年度は、多くの方に会員になっていただき、メーリングリスト参加者の数も増えてきました。みなさんの「困った」「助かった」というやりとりや、メンテナンス現場等の経験から得られるものをテックの財産とし、スタッフ一同活動を深めていきたいと思っています。

みなさまには、ひょうごんテック会員として引き続きのご支援をぜひともお願いいたします。同封の「会員継続のお願い」をご覧ください。

また、ひょうごんテック開催のイベント・諸講座にご参加下さい。新事務所にもどうぞお立ち寄り下さい。みなさまとお会いできる機会を楽しみにしています。また、ひょうごんテックの活動へのご参加やお知り合いの紹介など、さらなる関わりを心よりお待ちしております。

2007年度もひょうごんテックをどうぞよろしくお願いいたします。

2007年6月  
ひょうごんテック 代表 吉野太郎

## ひょうごんテック 2006 年度事業報告

### I. 2006 年度概括

運営面では5月に新スタッフを迎えたことで、ひょうごんテックの業務基盤が整備され、現在の週3日開所という活動ベースの下地が出来た。2006年度を通しての重要な活動は、保守・導入（メンテナンス）事業、およびマイクロソフトUPプログラム、在住外国人のためのIT講習事業の2つである。前者は毎月延べ10件以上、後者は5団体と協働してIT講座、相談会を実施、72名の参加があった。なお、団体設立以来の目玉プロジェクトであったリユースPC提供事業については、検討の末、実施を見送った。

12月には、講演会「NPOに必要な情報管理とは」を、ひょうご市民活動協議会、たかとりコミュニティセンター(TCC)と共に開催した。ひょうごんテックに関わるひと、団体が集まる全体会は上記講演会および通常総会の2回にとどまったが、メンテナンス事業を筆頭に日常の活動から新たなつながりができ、ひょうごんテック会員・メーリングリスト参加者が着実に増加した。

年度終わりの1月からは、「NPOのパソコン・インターネット活用状況調査」を開始した。これは2007年度以降の長期的な活動の方向を決定する指針となる。

ひょうごんテック設立以来の「リユースPC提供事業」や「メンテナンス事業」等、採算がとれないものの、意義の大きい様々な事業を展開できたのは、木口ひょうご地域振興財団の3年に渡る多額の助成によるところが大きい。中でも「メンテナンス事業」は、人件費や事務所維持の資金をこの助成により支えて頂くことで、技術スタッフが現場に出向き、団体の活動に応じた問題解決を図るなど、細かい対応が可能となった。また、ひょうごんテック自体には、各々のNPOが直面しているIT関連の問題、現場に直結した対応など、多くのノウハウが蓄積された。

2007年度はこれまで積み重ねたIT支援の実績を活かし、更により多くのNPOに役立つように、新たな事業展開を目指しての新たな一歩となる。

### II. 2006 年度事業報告（項目は事業計画案に対応）

#### 1. 基盤づくり（ネットワーク）事業

- ・「NPOのパソコン・インターネット活用状況調査」を1月末に開始。年度内には19団体の対面調査が完了した（5/29時点で30団体）。  
ひょうご市民活動協議会(HYOGON)、たかとりコミュニティセンター、関西学院大学吉野研究室協力、ひょうごボランティアプラザ後援。
- ・12/19講演会「NPOに必要な情報管理とは」を主催。会田和弘氏(イーパーツ)、緒方和也氏(ひょうごんテックスタッフ)が講師となり、セキュリティと情報管理について実例を交えながら話した。参加者12名。事後アンケートからは本テーマへの関心が伺えた。
- ・会員数は、個人正会員19名、団体正会員6団体、個人賛助会員10名、団体賛助会員5団体。今期後半に特に増加したのは、メンテナンスやアンケート聞き取り調査の成果の

一つといえる。

- ・メーリングリストの活性化を目指し、新たな参加者を募った。現在 77 名にまで増加している。日々活発な意見交換がなされており、困ったとき頼りにされている。
- ・ホームページは定期的に更新を続けたほか、1 月からは初心者を中心とするブログ（上級者でない人はココ：<http://hyogontech.jugem.jp/>）での情報発信を開始した。こちらは週 1 回更新しており好評である。

## 2. メンテナンス（導入・保守）事業

- ・スタッフ交代もあって、4 月から 6 月にかけて、TCC 以外のメンテナンスは事実上中断していたが 7 月に再開。無償の電話、メール対応も含め、月 10 件程度の問い合わせがある。
- ・6 月より市内の社会福祉法人とコンピュータ・ネットワーク・システムサポート契約を締結、2007 年度も継続。他に同様の引き合いがあった。
- ・同法人の新規パソコン導入、LAN 再構築を地元のソフト会社との協力で実施。
- ・TCC 内にある PC サロンのノートパソコンについては、主たるユーザーである『Re:C』メンバーと話し合いを定期的に行なったうえで、ひょうごんテックが全パソコンのアップデートと調整を担当した。使用時トラブルが顕著に減ったと喜ばれている。
- ・メンテナンス実施時に、パソコン使用者が違法なインストールに気づいていないという実例が数件あった。

## 3. 情報発信支援（ウェブ制作）事業

- ・活動の主なものは、企業（1 社）の Web 更新支援であった。その他 TCC パンフレットの修正等を行った。
- ・他団体と共に実施を計画していた案件が、依頼元団体の都合により次年度へ延期となった。

## 4. その他の事業

### a) 在住外国人のための UP（アップ）プログラム

- ・マイクロソフト株式会社より委託を受け、複数の団体と協力しパソコン講座を実施した。
- ・在住外国人の IT 支援の継続は、この事業がひょうごんテックのミッションにそぐわないことから見送られた。ただし協力団体との連携はその後も続いており、団体の財産になっている。

### b) リユース

- ・本年度は実施しなかったが、他の地域（伊勢）で行われるリユースプログラムに選考委員として吉野が参加した。
- ・リユースパソコンについての問い合わせに対しては、安価で購入できる新規パソコンを勧めている。
- ・事務所内で不要となった FAX、液晶ディスプレイ等の機器を必要としている団体に無償または安価で譲った。

### c) 各種講座

- ・依頼を受け個別に行う講座のニーズは高い。名簿作成、Web 作成、販売管理、情報整理

講座を実施した。

- ・自ら集客し行う通常の講座は開催しなかった。
- d) 講師派遣
  - ・8/4,2/9「ICT 研修会」(甲南女子大学多文化アクションセンター主催)パブリッシャー講座・ホームページビルダー講座の計2回(緒方、吉野)。後者は初心者用マニュアルを作成。
  - ・8/27「NEC シニア IT サポーターフォーラム in 関西」(シンフォニー市民 IT サポートセンター主催・尼崎)リレープレゼンテーション(吉野)
  - ・1/20「パソコン&ネットを活用しよう」(宮崎県国際交流協会主催)フリーソフト・ブログ活用(吉野)
  - ・1/27「情報発信のコツー成功例・プロの技から学ぶ」(いせ市民活動センター主催)パネリスト(吉野)
  - ・3/15「地域情報化サポーターミーティング in 神戸」(県主催)事例発表「人材育成と ICT 支援」(吉野)
  - ・3/22「セクシュアル・ハラスメントと情報管理」(キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク関西ブロック主催、高槻)、講師(吉野)
- e) その他
  - ・関西学院大学インドネシア交流セミナー参加者(EASE、8月)、岐阜県庁職員(9月)のTCC訪問を受け入れた。
  - ・HYOGON(ひょうご市民活動協議会)に役員派遣(吉野、運営委員、副代表)。
- f) たかとりコミュニティセンター(TCC)関連
  - ・吉野がTCC理事として運営に参加、TCC連絡会に参画した。
  - ・センター内団体の日常ITサポートを実施。ソフトインストール等は有償対応。
  - ・TCCネットワーク・セキュリティ委員会を発案、事務局を務めた。  
センター内LAN等、IT環境の効率運用、情報共有のために発案し2月に開始した。
  - ・特にTCC移転(07年5月)に伴うインターネット、LAN、電話移転を統括している。

### III. 団体運営体制について

- a) 2006年度役員
  - ・吉野太郎(代表)・神谷陽子・実吉威・鋤柄和成・浜口千絵子・日比野純一(以上運営委員) 池田啓一(監事)
  - ・2006年度顧問  
会田和弘氏(イーパーツ)  
浜田忠久氏(市民コンピュータ・コミュニケーション研究会)
- b) 2006年度事務局スタッフ・メンバー
  - ・西岡直子氏(~4月)、高山哲是氏(~5月)、  
緒方和也、大橋和美(5月~、以上有給スタッフ)、吉野太郎(通年、役員)
  - ・事務局運営:スタッフ2名と代表の3人による週3日開所体制が定着した。

以上

# ひょうごんテック 2006年度 収支計算書(予算対比)

2006年04月1日～2007年03月31日

(円)

科目CD	科目	予算額	決算額	予算残額	執行率(%)
(資金収支の部)					
I 経常収入の部					
2. 会費収入					
6151-1	正会員会費収入 -個人	51,000	42,000	9,000	82.4
6151-2	正会員会費収入 -団体	36,000	24,000	12,000	66.7
6151	【正会員会費収入】計	87,000	66,000	21,000	75.9
6171-1	賛助会員会費収入 -個人	12,000	30,000	-18,000	250
6171-2	賛助会員会費収入 -団体	21,000	12,000	9,000	57.1
6171	【賛助会員会費収入】計	33,000	42,000	-9,000	127.3
2.	会費収入計 -	120,000	108,000	12,000	90
3. 事業収入					
6201-61	事業収入 -基盤づくり事業	0	3,500	-3,500	0
6201-62	事業収入 -メンテナンス事業	300,000	340,400	-40,400	113.5
6201-63	事業収入 -ウェブ製作事業	150,000	56,500	93,500	37.7
6201-71	事業収入 -MSUP事業	700,000	720,500	-20,500	102.9
6201-73	事業収入 -各種講座事業	10,000	20,500	-10,500	205
6201-74	事業収入 -講師派遣事業	160,000	221,170	-61,170	138.2
6201-90	事業収入 -その他事業	80,000	60,000	20,000	75
6201	【事業収入】計	1,400,000	1,422,570	-22,570	101.6
3.	事業収入計 -	1,400,000	1,422,570	-22,570	101.6
4. 補助金等収入					
6305-40	助成金収入 -木口ひょうご地域振興財 団	3,000,000	3,000,000	0	100
6305	【助成金収入】計	3,000,000	3,000,000	0	100
4.	補助金等収入計 -	3,000,000	3,000,000	0	100
6. 寄付金収入					
6501	寄付金収入	5,000	66,770	-61,770	1335.4
6.	寄付金収入計 -	5,000	66,770	-61,770	1335.4
7. 雑収入					
6551	受取利息	0	1,649	-1,649	0
6555	雑収入	12,000	25,226	-13,226	210.2
6556	雑収入 (前期清算分)	0	34,183	-34,183	0
7.	雑収入計 -	12,000	61,058	-49,058	508.8
経常収入合計	-	4,537,000	4,658,398	-121,398	102.7

科目CD	科目	予算額	決算額	予算残額	執行率(%)
II	経常支出の部				
1.	事業費				
---	基盤づくり(ネットワーク)事業				
6861	【基盤づくり事業費】				
6861-65	会場費	0	3,000	-3,000	0.0
6861-80	旅費交通費	50,000	2,590	47,410	5.2
6861-90	通信運搬費	50,000	0	50,000	0.0
6861-110	消耗品費	0	840	-840	0.0
6861-140	印刷製本費	50,000	3,003	46,997	6.0
6861-250	雑費	0	200	-200	0.0
6861	【基盤づくり事業費】計	150,000	9,633	140,367	6.4
---	基盤づくり(ネットワーク)事業計	150,000	9,633	140,367	6.4
---	メンテナンス(導入・保守)事業				
6862	【メンテナンス事業費】				
6862-90	通信運搬費	0	14,495	-14,495	0.0
6862-100	消耗什器備品費	20,000	20,080	-80	100.4
6862-195	支払手数料	0	315	-315	0.0
6862-196	外注費	30,000	13,230	16,770	44.1
6862	【メンテナンス事業費】計	50,000	48,120	1,880	96.2
---	メンテナンス(導入・保守)事業計	50,000	48,120	1,880	96.2
---	情報発信支援(ウェブ制作)事業				
6863	【ウェブ制作事業費】				
6863-110	消耗品費	10,000	0	10,000	0.0
6863-196	外注費	40,000	0	40,000	0.0
6863	【ウェブ制作事業費】計	50,000	0	50,000	0.0
---	情報発信支援(ウェブ制作)事業計	50,000	0	50,000	0.0
---	MSUP事業				
6871	【MSUP事業費】				
6871-65	会場費	0	8,000	-8,000	0.0
6871-80	旅費交通費	0	13,960	-13,960	0.0
6871-95	広告宣伝費	0	25,830	-25,830	0.0
6871-110	消耗品費	40,000	8,441	31,559	21.1
6871-140	印刷製本費	0	11,539	-11,539	0.0
6871-180	保険料	0	1,000	-1,000	0.0
6871-190	諸謝金	300,000	311,000	-11,000	103.7
6871-195	支払手数料	0	315	-315	0.0
6871-250	雑費	0	300	-300	0.0
6871	【MSUP事業費】計	340,000	380,385	-40,385	111.9
---	MSUP事業計	340,000	380,385	-40,385	111.9
---	その他事業				
6874	【講師派遣事業費】				
6874-130	新聞図書費	0	1,479	-1,479	0.0
6874	【講師派遣事業費】計	0	1,479	-1,479	0.0
6890	【その他事業費】				
6890-110	消耗品費	0	200	-200	0.0
6890-190	諸謝金	0	27,000	-27,000	0.0
6890-250	雑費	50,000	3,774	46,226	7.5
6890	【その他事業費】計	50,000	30,974	19,026	61.9
---	その他事業計	50,000	32,453	17,547	64.9
1.	事業費計	640,000	470,591	169,409	73.5
2.	管理費				
---	管理部門				
6901	【管理費】				
6901-10	役員報酬	180,000	180,000	0	100.0
6901-20	給料手当	2,670,000	2,416,725	253,275	90.5
6901-25	通勤手当	0	231,870	-231,870	0.0
6901-30	法定福利費	65,000	42,376	22,624	65.2
6901-60	会議費	5,000	656	4,344	13.1
6901-75	全体会・交流会開催費	30,000	21,430	8,570	71.4
6901-80	旅費交通費	60,000	5,700	54,300	9.5
6901-90	通信運搬費	180,000	179,320	680	99.6
6901-100	消耗什器備品費	120,000	73,073	46,927	60.9
6901-110	消耗品費	60,000	42,740	17,260	71.2
6901-130	新聞図書費	20,000	10,433	9,567	52.2
6901-131	教育訓練費	0	7,000	-7,000	0.0
6901-140	印刷製本費	40,000	35,075	4,925	87.7
6901-165	共益費	240,000	240,000	0	100.0
6901-180	保険料	0	21,465	-21,465	0.0
6901-185	諸会費	10,000	20,000	-10,000	200.0
6901-195	支払手数料	0	16,860	-16,860	0.0
6901-196	外注費	0	9,135	-9,135	0.0
6901-197	会計管理費	47,000	35,500	11,500	75.5
6901-205	法人税	70,000	70,000	0	100.0
6901-230	寄付金支出	0	10,000	-10,000	0.0
6901-250	雑費	23,000	0	23,000	0.0
6901	【管理費】計	3,820,000	3,669,358	150,642	96.1
7095	雑損失(前期清算分)	76,434	178,529	-102,095	233.6
---	管理部門計	3,896,434	3,847,887	48,547	98.8
2.	管理費計	3,896,434	3,847,887	48,547	98.8
経常支出合計	-	4,536,434	4,318,478	217,956	95.2
経常収支差額	-	566	339,920	-339,354	

(円)

科目CD	科目	予算額	決算額	予算残額	執行率(%)
III	その他資金収入の部				
	その他資金収入の部合計 -	0	0	0	0.0
IV	その他資金支出の部				
	6. その他支出				
	7831 前期繰越収支差額修正	0	640,205	-640,205	0.0
	6. その他支出計 -	0	640,205	-640,205	0.0
	その他資金支出の部合計 -	0	640,205	-640,205	0.0
	その他収支差額 -	0	-640,205	640,205	0.0
	当期収支差額 -	566	-300,285	300,851	
	前期繰越収支差額 -	2,502,825	2,502,825	0	100.0
	次期繰越収支差額 -	2,503,391	2,202,540	300,851	88.0
	(正味財産増減の部)				
V	正味財産増加の部				
	1. 資産増加額				
	8100 当期収支差額	566	0	566	0.0
	8199 前期繰越収支差額修正	0	640,205	-640,205	0.0
	1. 資産増加額合計 -	566	640,205	-639,639	
	正味財産増加額計 -	566	640,205	-639,639	
VI	正味財産減少の部				
	1. 資産減少額				
	8300 当期収支差額	0	300,285	-300,285	0.0
	1. 資産減少額合計 -	0	300,285	-300,285	0.0
	正味財産減少額合計 -	0	300,285	-300,285	0.0
	当期正味財産増減額 -	566	339,920	-339,354	
	前期繰越正味財産額 -	1,862,620	1,862,620	0	100.0
	期末正味財産合計額 -	1,863,186	2,202,540	-339,354	118.2

## ひょうごんテック 2006年度 貸借対照表

2007年03月31日現在

(円)

資産の部		負債の部	
現金	73,932	前受金	9,000
普通預金	2,045,656	預り金	21,395
郵便振替口座	2,930	未払費用	257,583
売掛金	48,000	流動負債合計	287,978
未収金	320,000	固定負債	
流動資産合計	2,490,518	固定負債合計	0
固定資産		負債合計	287,978
固定資産合計	0	正味財産の部	
		前期繰越正味財産	1,862,620
		当期正味財産増減	339,920
		正味財産合計	2,202,540
資産合計	2,490,518	負債及び正味財産合計	2,490,518

# 会計監査報告書

2006年度ひょうごんテック会計の決算等について、会計監査を行ったので、その結果を次のとおり報告します。

## 記

1. 監査実施日 2007年4月25日 及び 同年同月28日
2. 実施場所  
神戸市長田区久保町 6-1-1-201 アスタくにづか 4番館 2階  
ひょうごんテック事務局
3. 監査書類  
(1) 2006年度仕訳帳  
(2) 預金通帳帳じり状況  
(3) 2006年度収支決算報告書  
(4) 2006年度貸借対照表
4. 監査結果

適正に処理されていることを認めます。

2007年4月<sup>28</sup>~~25~~日

ひょうごんテック監事

三田 浩一 

## ひょうごんテック 2007 年度事業計画

今年度一つめの主要事業は「NPO の ICT 力向上事業」である。昨年度より継続中の「NPO のパソコン・インターネット活用状況調査」の結果を土台に、周辺 NPO が現時点で共通して抱える ICT（情報通信技術）の問題点を明らかにする。そして、それに対する具体的な対策を提案・発信し、実施への支援を行う。二つめは、団体創立以来、各団体等へ個別に行っている「メンテナンス（保守・導入）」事業である。

ICT は NPO の運営にはすでに欠かせないものとなり、さらなる進歩と多様化が見込まれる。運営環境が厳しい NPO にとって手助けとなるこれらの事業を積極的に実施し、NPO 支援を通じて社会貢献を目指す。上記 2 事業を土台にしつつ、ひょうごんテックの長期的なビジョン策定を推し進める。

今後、NPO にとって使いやすい ICT 環境を具体化していくために、オープンソース・ソフトウェア等の導入検証を行う予定である。

事業遂行のため、大学との協働をすすめるとともに IT 関連企業、行政機関との連携を強化していく。引き続き、事務所をかまえるたかとりコミュニティセンターとの協働、ひょうご市民活動協議会とも連携した活動を行っていく。

以下に事業の概要を示す。

### 1. NPO の ICT 力向上事業

- ・「NPO のパソコン・インターネット活用状況調査」の実施（昨年度より継続）。
- ・NPO の ICT 基礎力を高める諸講座の実施。
- ・本事業テーマに関わるインターネット等での情報発信。
- ・オープンソース・ソフトウェア等、NPO のための活用実証実験。

### 2. メンテナンス（導入・保守）事業

- ・非営利活動団体を対象とした、トラブル対応、導入相談、定期サポート。
- ・各団体のニーズに応じた個別講座。
- ・ICT ボランティアの育成。

### 3. 情報発信支援事業

- ・情報発信にあたってのコンサルティング（Web ページ診断・情報整理、個別講座等）。
- ・Web 更新支援、他団体と連携した Web 制作。

### 4. その他の事業

- ・講師派遣は『ひょうごんテック』のミッションにかなうもの、1～3 の事業もしくは事業収入に資すると考えられるものを実施する。
- ・たかとりコミュニティセンター、ひょうご市民活動協議会等との協働、参画。
- ・「NPO アライアンス」等、各種 NPO 等のネットワークへの参画。
- ・その他。

以上

ひょうごんテック 2007年度予算案（2006年度実績との対比）

2007/4/1～2008/3/31

収入の部	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算	備考
会費収入				
個人正会員	51,000	42,000	45,000	
団体正会員	36,000	24,000	30,000	
個人賛助会員	12,000	30,000	30,000	
団体賛助会員	21,000	12,000	60,000	
会費収入小計	120,000	108,000	165,000	
助成金（補助金）収入				
木口ひょうご地域振興財団	3,000,000	3,000,000	0	
その他助成金	0	0	1,200,000	企業、大学との協同
助成金小計	3,000,000	3,000,000	1,200,000	
事業収入				
NPOのICT力向上事業	0	3,500	10,000	2006年度は基盤づくり事業
メンテナンス（導入・保守）事業	300,000	340,400	500,000	
ウェブ制作事業	150,000	56,500	150,000	
MSUP事業	720,000	720,500	0	
各種講座	10,000	20,500	0	
講師派遣	160,000	221,170	250,000	
その他	80,000	60,000	400,000	
事業収入小計	1,420,000	1,422,570	1,300,000	
その他の収入				
寄付金収入	5,000	66,770	50,000	
雑収入	12,000	61,058	10,000	
その他の収入小計	17,000	127,828	60,000	
収入合計	4,557,000	4,658,398	2,725,000	
支出の部	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算	備考
一般支出				
スタッフ賃金（スタッフ）	2,670,000	2,416,725	2,600,000	
役員報酬	180,000	180,000	0	
通勤手当	0	231,870	250,000	
法定福利費	65,000	42,376	50,000	
共益費（水道光熱費）	240,000	240,000	240,000	
法人税	70,000	70,000	70,000	
会計事務管理費	47,000	35,500	15,000	
旅費交通費	60,000	5,700	50,000	調査事業・講師派遣等
消耗什器備品	120,000	73,073	80,000	
消耗品	60,000	42,740	30,000	
会議費	5,000	656	5,000	
新聞図書費	20,000	10,433	10,000	
印刷製本費	40,000	35,075	40,000	
通信運搬費	180,000	179,320	100,000	2007年電話代半減
全体会・交流会開催費	30,000	21,430	30,000	
教育訓練費	0	7,000	10,000	
保険料	0	21,465	20,000	
外注費	0	9,135	10,000	
支払手数料	0	16,860	10,000	
諸会費	10,000	20,000	10,000	
寄付金支出	0	10,000	0	
雑費	23,000	0	10,000	
雑損失	76,434	178,529	0	
一般支出小計	3,896,434	3,847,887	3,640,000	
事業支出				
NPOのICT力向上事業	150,000	9,633	150,000	2006年度は基盤づくり事業
メンテナンス事業	50,000	48,120	150,000	
ウェブ制作事業	50,000	0	100,000	
MSUP	340,000	380,385	0	
各種講座・講師派遣	0	1,479	30,000	
その他	50,000	30,974	30,000	
事業支出小計	640,000	470,591	460,000	
支出合計	4,536,434	4,318,478	4,100,000	
単年度繰越金	20,566	339,920	-1,375,000	
繰越金	1,883,186	2,202,540	827,540	

## 2007 年度 ひょうごんテック通常総会議事録

日時：2007 年 5 月 29 日 19:00 より 20:08 まで

場所：たかとりコミュニティセンター2 階会議室

### 1. 開会

進行役として吉野太郎より挨拶。

総会定足数につき事務局大橋和美より報告。開会時に議決権のある出席者 4 名、欠席・委任状提出 7 名につき、会則第 5 章 27 条及び第 29 条第 3 項による定足数 7 名を満たしており、総会として成立していることが確認された。

議長として池田啓一氏が推薦され、全会一致で選任された。書記として事務局大橋和美、議事録署名人として吉野太郎と日比野純一が指名され、本人の同意をもって承認された。

### 2. 第 1 号議案 2006 年度事業報告、第 2 号議案 2006 年度決算報告の審議

事務局緒方和也より報告及び以下の補足説明があった。

- ・有償メンテナンスは計 45 件、個別講座は計 7 件。
- ・正味財産増減の部の前期繰越収支差額修正の 640,205 円は、ひょうごんテック 2004 年度（1 期）決算時の仕訳ミス訂正のためのもの。
- ・管理費雑損失（前期清算分）178,529 円は、2005 年度決算時の主に売掛金の仕訳漏れを訂正したときのもの。
- ・未収金はマイクロソフト IP プログラムの謝金（既に入金されている）、前受金は 2007 年度ひょうごんテック会費、未払金は主に 3 月分給与である。
- ・たかとりコミュニティセンター全体に関わる作業については、2006 年事業計画にはないが、分かりやすくするために別項に挙げている。
- ・顧問にはひょうごんテックの活動について随時意見を伺うことがある。  
会計監査を実施した池田啓一氏より、2 日間に渡って領収書を詳細に照合したところ、一部微細な不備が散見されたものの、適正な処理がなされていることが確認されたと報告された。  
質疑応答については以下のとおりである。
- ・議長の要請により、代表吉野太郎より 2006 年度ではミッションの再確認が行なわれ、NPO の IT 支援に徹する方針となったことが述べられた。
- ・ひょうごんテック会員の増減についての質問に、議長の承認を得て後刻緒方和也が説明した。入金ベースでは個人正会員 2005 年 13 名、2006 年度 14 名、現時点で 19 名、同団体正会員 5 名、4 名、7 名、個人賛助団体 3 口、10 口、10 口、団体賛助 5 団体、4 団体、5 団体であった。  
挙手により議決を諮り、全会一致で承認可決された。

3. 第3号議案 2007年度事業計画、第4号議案 2007年度予算の審議  
代表吉野太郎より報告及び以下の補足説明があった。
  - ・財政的自立を目指し、大学との協働を図る、助成金獲得等を行なっていく。
  - ・予算については特に団体賛助会員、メンテナンス事業の増加を目指す。  
本議案について、出席者から述べられた意見は以下のとおりである。
  - ・普段どういう活動をしているのか、身近にいてもわかりにくい。
  - ・異業種、ITに詳しくない人でもつながれるようなものがあってほしい。
  - ・財産を取り崩す赤字予算は心配、どうやって埋めるか。具体的に今年は何をやるのかがあると望ましい。  
拍手により決議が諮られ、賛成者多数により承認可決された。
4. 第5号議案役員を選任についての審議  
吉野太郎より運営委員会による 2007年度役員案と個々の承諾が得られている旨の説明。  
議長より立候補者の確認が行われ立候補者なしを確認。  
拍手により 2007年度役員案が諮られ、賛成者多数により承認可決された。
5. 閉会  
議長より 2007年度通常総会終了が宣された。吉野太郎より出席者への謝意が表され終了した。

【付記】 総会終了後、2007年度選任された運営委員により、臨時運営委員会が開催され、ひょうごんテック代表として吉野太郎が互選された。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長およびに議事録署名人は次に記名押印する。

2007年5月29日

ひょうごんテック通常総会

議長 池田 啓一

議事録署名人 日比野 純一

議事録署名人 吉野 太郎



以上

## ひょうごんテック 2007 年度役員

運営委員	:	神谷 陽子
運営委員	:	実吉 威
運営委員	:	鋤柄 和成
運営委員	:	浜口 千絵子
運営委員	:	日比野 純一
運営委員	:	吉野 太郎
監事	:	池田啓一

以上

## スタッフよりひとこと

吉野：個人的なことですが、2月に新長田に引っ越して三ヶ月。ひょうごんテック事務所も近くなり、少し時間の余裕が生まれました。設立4年目のひょうごんテック、NPO活動のためのパソコン・インターネット活用の状況や「つぼ」をより多くの人に届けていく1年としたいです。パソコンがないと仕事ができないという世界も「困ったもの」かもしれません。NPO活動を通じて社会を変えていくみなさまの力になるだけでなく、IT社会そのものもしっかり見据えることを忘れないでいたいと思っています。ところで、テックはいつも来訪歓迎。そのあなたも一緒に活動してみませんか？ メーリングリストで「ITの困った」を持ち寄ってくださることもうれしいお手伝いです。

大橋：どちらかというとITが苦手だった私ですが、1年たってスタッフブログを書くまでになり、この融通の利かない箱の向こうにたくさんの方がいるというワクワク～を日々感じるようになりました。これからも多くの人との素敵なコミュニケーションを築いていきます(^)

緒方：ひょうごんテックに来てちょうど1年、月日の経つのは早く、「あっ」という間の2期目です。多くの人と出会えたことが財産です。今年度は、今あるパソコンやインターネットをどう使うか、だけでなく、どんなPCが使いやすいか、どんなソフトがあったらよいか、インターネットはどうあってほしいか、という視点から活動できたらと思っています。